

秋田県総合公社が設定したSDGs項目の進捗状況（基準2020年、期間：2022年から2030年まで）

No.	SDGs項目	指標	SDGs ゴール	2020 (基準)	2022	2023	2030	指標の具体的対象
1	健康を提供するための施設利用を促進します。	健康増進自主事業として健康応援教室等の実施回数を増やす。	3 11 17	21回	15回	30回	30回	県報告：年度毎の健康応援教室・ヨガ・サイクス・ホルディックウォーキングの年間開催回数を集計して記載
2	有害物質の適切な処理・管理に努めます。	環境保全事務所ビオトープの生態系維持に適切な水質を確保する。	6 11 15	計測対象外	COD2.3mg/l BOD1.05mg/l	COD2.3mg/l BOD0.78mg/l	COD20mg/l以下 BOD10mg/l以下	県報告：前年11月～10月間の月別水質検査結果の平均値を記載
3	女性が活躍できる職場づくりに努めます。	係長以上の女性社員数を増加する。	5 8 10	1名	4名	4名	8名	県報告：10月末現在の係長以上の女性社員数を記載
4	県や市町村とのパートナーシップの強化に努めます。	指定管理業務の受託施設数を増加する。	11 12 17	9施設	10施設	10施設	10施設	年度末現在の管理施設数を記載
5	施設の平等利用・公正利用の確保に努めます。	総合職社員全員にコンプライアンス研修を受講させる	5 10 16	0%	64%	100%	100%	年度末現在の（2022年度からの受講済み社員数/在籍総合職社員総数）の％を記載
6	ICTを活用して、施設の長寿化に努めます。	ドローンによる施設点検回数を増加する。	9 11 12	年間2回	年間16回	年間2回	年間10回	年度末現在のドローンによる単年度施設点検回数を記載
7	地域等と連携したクリーンアップに努めます。	他企業、他団体及び地域と連携した合同クリーンアップの機会を増加する。	6 11 17	年間5回	年間3回	年間3回	年間7回	年度末現在の本部、環境保全事務所、中央公園事務所、ミルハス等の各事務所での単年度実施回数を合計して記載。
8	資格取得支援制度を活用して、働きがいのある運営に努めます。	公的資格支援制度の手当支給対象者数を増加する。	4 5 8	年間42名	年間50人	年間49人	年間43名	年度末現在の手当支給した、単年度の延べ社員数を記載。
9	社員の処遇改善とモチベーションの向上に努めます。	内部登用試験合格社員数及び限定社員（無期転換）社員数を増加する。	8 10	35名	44名	41名	40名	年度末現在の内部登用試験合格者数（累計）及び限定社員（無期転換）社員数（累計）を合算した集計を記載。

（2024.3.31現在）

達成済 

未達成 